様式第３号

事務事業評価表（内部管理事務等）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 6 月 30 日

１ 事業名	国保拠出金・納付金事務				コード	64103
２ 担当部課	部等	市民環境部	課等	医療保険課	作成者	水野　康夫

３ 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち	
		政　策	福祉の充実	施　策	社会保障の円滑な運営
	予算科目	国保特会	業務委託	なし（直営）
	実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
	根拠法令	国民健康保険法、高齢者の医療の確保に関する法律、老人保健法、介護保険法		

●事業の実施内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		国民健康保険税として徴収した資金を後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、老人保健拠出金、介護保険加入者のために、介護保険納付金として納付する。
目的	対象者	全ての医療保険者（岡谷市国民健康保険）として
	意　図	国民皆保険の医療保険制度のため

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

国民健康保険税として「後期高齢者支援金」分、「介護保険納付分（２号保険者）」を徴収し、国等の負担金を加えた上で、後期高齢者支援金632,547,296円、同事務費分44,659円、前期高齢者納付金420,499円、同事務費分43,336円、老保健事務費分20,867円、介護納付金226,878,733円、共同事業拠出金1,154,810,352円を拠出した。

前年度の課題への対応	特になし

６ ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		1,402,437,017	2,027,535,371	2,014,765,742	2,077,922,000
経常経費		1,402,437,017	2,027,535,371	2,014,765,742	2,077,922,000
臨時的経費		0	0	0	0
＊臨時的経費の説明					
② 人件費		2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000
正規職員の人数（人）		0.35	0.35	0.35	0.35
③ 合計コスト（①＋②）		1,405,237,017	2,030,335,371	2,017,565,742	2,080,722,000
前年度比			144.5%	99.4%	103.1%
財源内訳	一般財源	648,419,206	552,617,814	432,621,013	590,190,000
	特定財源	756,817,811	1,477,717,557	1,584,944,729	1,490,532,000
＊特定財源の説明		前期・後期高齢者、老人保健、介護保険に係わる国・県支出金及び共同事業交付金等			
④ コストに関する補足説明		―			

イ）負担金、補助金、交付金の状況

［単位：件、円、%］

負担金補助金		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容（ACTION）

7　具体的な課題と改善

課題	（事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること） 特になし
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 特になし
改善開始時期	平成29年4月

●次年度の計画（PLAN）

8　次年度の方針	継続して実施	9　施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B